

報告事項 ウ

国際交流ライブラリー講演会の開催について

国際交流ライブラリー講演会の開催について、別紙のとおり報告します。

令和3年2月10日

鳥取県教育委員会教育長 山本 仁志

国際交流ライブラリー講演会の開催について

令和3年2月10日

図 書 館

鳥取県立図書館では、環日本海諸国をはじめとする各国の地域文化・歴史等について理解を深めることと、図書の利用促進を目的とし、国際交流ライブラリー講演会（全3回）を開催している。

今年度は、ロシア現代アート、韓国演劇をテーマに市町村立図書館と共催し、東中部2会場で開催した。また、会場では講演会の関連図書展示を行った。第3回目は、翻訳絵本をテーマに、西部で開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大により首都圏で緊急事態宣言が発令され、講師が来鳥できないため、中止となった。

1 第1回（東部会場）開催結果

(1) 日 時 令和2年9月13日（日）午後1時30分から3時まで（リモート開催）

(2) 会 場 鳥取県立図書館 2階大研修室

(3) 後 援 公益財団法人鳥取県国際交流財団

(4) 内 容

ア 演題 「ロシア現代アートと絵本ー世界と人間のつながりー」

イ 講師 鴻野 わか菜 氏（早稲田大学教育・総合科学学術院教授）

ウ 内容 旅、宇宙、自然、夢、記憶などをテーマとする作品を中心にしたロシアの多様な現代アートについてのお話、また、アーティストが製作した絵本や物語も紹介

(5) 参加人数 38名

(6) 参加者の感想

- ・あまり馴染みのない、ロシア現代アートの話が聞けた。
- ・紹介された本が会場で展示してあり良かった。
- ・アートを地域のつながりにしたい。人々が関心を持つアートも役立つのでは、という社会性に気づいた。

2 第2回（中部会場）開催結果

(1) 日 時 令和2年12月6日（日）午後1時30分から3時まで

(2) 会 場 倉吉未来中心 2階 セミナールーム3

(3) 共 催 倉吉市教育委員会

(4) 後 援 公益財団法人鳥取県国際交流財団

(4) 内 容

ア 演題 「演劇が編む日韓の未来」

イ 講師 中島 諒人 氏（鳥の劇場芸術監督）

ウ 内容 国際交流を多面的に展開する中、韓国とどのように繋がり、関係を深めてきたかを紹介。また、韓国の戯曲「戦場のピクニック」を参加者が読む場面もあった。

(5) 参加人数 44名

(6) 参加者の感想

- ・日韓の交流のことが詳しく分かった。戯曲がおもしろかった。
- ・交流を続けてきた中でいろいろな体験が日韓のイメージを変える気がした。
- ・「生身の人間」を通じた演劇は大きな力があり、人間が原因で生まれる何かを超えられると思った。

3 第3回（西部会場）※新型コロナウイルス感染拡大のため中止

- (1) 日時 令和3年1月30日（土）午後2時から3時30分まで
- (2) 会場 米子市立図書館 2階 多目的研修室
- (3) 共催 米子市立図書館
- (4) 後援 公益財団法人鳥取県国際交流財団
- (5) 内容

ア 演題 「翻訳絵本の楽しみ」

イ 講師 福本 友美子 氏（絵本翻訳家）

ウ 内容 海外の絵本は子どもが最初に出会う異文化への窓です。これまで翻訳してきた絵本を紹介しながら、翻訳絵本の魅力や作家たちとの裏話を紹介する。

＊新型コロナウイルス感染拡大により、首都圏で緊急事態宣言が発令され、講師が来鳥できないため中止となった。

4 成果

- ・参加者の年齢層は、大学生から高齢者まで幅広く、ロシア現代アートをテーマとした第1回目は、急なリモート開催への変更にも関わらず、参加者は熱心に講演を聞き、質疑応答の時間は多くの方が手を挙げられていた。第2回は、県東部、中部の方を中心に多くの方が参加した。韓国演劇をテーマとし、写真を多く取り入れた非常に分かりやすい資料をもとにした講演だった。講演の最後に参加者と一緒に戯曲を読み、温かい空気に包まれ、とても満足していただける内容だった。また、両会場とも県外からの参加者もあった。
- ・講演会開催前の図書展示、当日の関連図書の展示も多くの方に利用していただき、図書館利用の促進に繋がった。

5 今後の取り組み

各テーマに興味を持たれる参加者が多く、国際理解及び生涯学習の一端を担っていると感じられる。今後も継続し、関係機関と連携しながら生涯学習の場を提供していきたい。

また、鳥取県が交流している環日本海の国々についても、引き続き図書館としての交流や、国際理解のための活動をしていき、近隣諸国等についての情報や資料を収集・発信していきたい。



第1回講演会の様子



第1回講演会での関連図書



第1回講演会前の関連図書展示



第2回講演会の様子



第2回講演会での関連図書展示



第2回講演会前の関連図書展示